

I S H I K A W A
Medical
WAVE

Winter
2018

vol.20

いしかわメディカルウェイヴ
石川県地域医療支援センター 広報誌



石川県地域医療支援センター

石川県ドクターヘリ

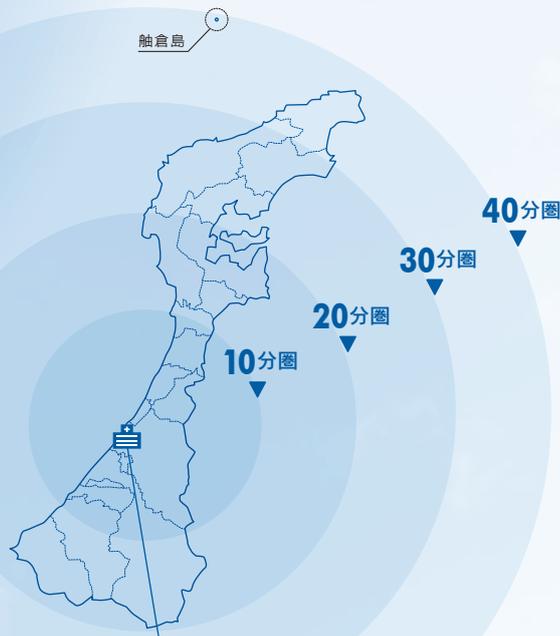
ドクターヘリとは、救急医療に必要な機器及び医薬品を装備し、医師及び看護師等が同乗し救急現場等に向かい、救急現場等から医療機関に搬送するまでの間、患者に救命医療を行うことのできる専用のヘリコプターです。



県立中央病院からの距離とヘリ到達時間(目安)

- 航続距離／約400km
- 運航速度／時速約200km
- 出動範囲／県内全域(舩倉島を含む)

石川県ドクターヘリ運航のイメージ



基地病院



石川県立中央病院

- 屋上ヘリポートにて出動待機
- 搬送された患者は屋上ヘリポートから直通のエレベーターで、救命救急センターや手術室に移動

運航時間

8:30～最長18:00
(365日運航)(荒天時は運航不可)

ドクターヘリ Q&A

Q1 ドクターヘリの要請は誰でも可能ですか？

A1 消防機関等の要請により出動します。一般の方が直接要請することは出来ません。

Q2 ドクターヘリを呼ぶとどのくらいの費用がかかりますか？

A2 ドクターヘリによる「搬送」には費用はかかりませんが、現場や機内での診療及び、搬送先の病院で診療を受けた場合に費用がかかります。

Q3 ドクターヘリの乗員数は？

A3 基本的に、機長、整備士、フライトドクター、フライトナースが搭乗し、最大7名まで搭乗可能です。患者家族の搭乗はフライトドクターの判断に基づき、機長が了解すれば可能です。

Q4 ドクターヘリが着陸する時にはどのような注意が必要ですか？

A4 離着陸時にはヘリから吹き下ろす強い風(ダウンウオッシュ)が発生するので、速やかに待避してください。また着陸後は救急車内等で診療を行いますので、近寄らないようにお願いします。

救急専門医養成プログラムの紹介

基幹施設 石川県立中央病院

プログラム概要

専攻医のみなさんの希望を考慮し、個々の希望を吟味した上で、基幹施設・連携施設のいずれの施設からの開始に対しても対応できるような研修コースです。本専門研修プログラムによる救急科専門医取得後には、サブスペシャリティ領域である「集中治療医学領域専門研修プログラム」に進んだり、救急科関連領域の医療技術向上および専門医取得を目指す臨床研修や、リサーチマインドの醸成および医学博士号取得を目指す研究活動を選択したりすることが可能です。

■ 連携病院

- ・金沢大学附属病院
- ・金沢医科大学病院
- ・小松市民病院
- ・公立松任石川中央病院
- ・恵寿総合病院
- ・公立能登総合病院
- ・珠洲市総合病院
- ・市立輪島病院
- ・公立穴水総合病院
- ・公立宇出津総合病院
- ・公立つぎ病院
- ・芳珠記念病院
- ・国立病院機構災害医療センター



◀ 画像提供：中日本航空㈱



研修スケジュール

■ 1週間スケジュール

時	月	火	水	木	金	土日
7:00	内科カンファ	研修医カンファ	外科カンファ	外科カンファ	外科カンファ	
8:00	当直報告・外来症例レビュー					当直報告
9:00	ICU回診、多職種合同カンファレンス					ICU回診
10:00	病棟、初療、ドクターカー					病棟、初療、ドクターカー、ドクターヘリ
11:00	レジデントランチョンセミナー					
12:00	病棟、初療、ドクターカー、ドクターヘリ					
13:00						
14:00						
15:00						
16:00						
17:00						
18:00	当直医カンファレンス・ICU回診 (teaching round)					ICU回診

ICT (Infection Control Team) やNST (Nutrition Support Team)、RST (Respiratory Support Team) に参加して、院内ラウンドにも参加できます。

■ 3年間のモデルスケジュール

1年目	他科研修 (6ヶ月) 外科・整形等 3ヶ月 麻酔・内視鏡・放射線科等 3ヶ月	クリティカルケア または ER 研修 (3~6ヶ月)	ドクターヘリ・ 特殊災害研修 (3ヶ月まで)
2年目	ER 研修 (9~12ヶ月)		他科研修 (3ヵ月まで) 眼科・耳鼻科・ 小児科等
3年目	クリティカルケア研修 (12ヶ月)		

■ 救命救急センター長 明星康裕先生よりメッセージ ■

平成30年9月24日、待望の石川県ドクターヘリが運航を開始しました。救急医療機器を搭載したヘリコプターであり、医師及び看護師が同乗し救急現場等に向かい、現場から患者に救命医療を行う専用ヘリコプターです。ドクターヘリは、その機動力を活かして、良質かつ適切な救急医療を効率的に提供し、安心して暮らせる社会の実現に資することを目的としています。ドイツでは国内どこでも要請から15分以内に到着でき、交通事故の死亡者が3分の1に激減しました。我が国も救命率は3割以上向上し、社会復帰できた人は1.5倍に達しています。平成13年にドクターヘリ導入促進事業が始まって以来、今年10月時点で43道府県53機が配備されています。

石川県では高度救急医療、集中治療が可能な病院が石川中央医療圏に集中し、能登北部地区や南加賀地区での高度な救急医療体制の確保が課題ですが、ドクターヘリにより本県の救急医療体制のさらなる充実・強化が図られます。この事業に賛同していただける医師、医学生が救急医療に関与して、石川県の救急医療全体の底上げとなることを期待しています。石川県立中央病院では救急専門医プログラムを開始していますので、救急医療と継続した集中治療を我々とともに頑張りましょう。



第3回いしかわ研修医 合同オリエンテーション

主催 石川県、石川県医師会、石川県臨床研修推進協議会

開催日 平成30年4月5日(木) 金沢東急ホテル



石川県で医師としての第一歩を踏み出す初期臨床研修医を歓迎し、充実した研修を受けていただくため、「第3回いしかわ研修医合同オリエンテーション」を4月5日(木)に開催しました。

当日は4月に県内15の臨床研修病院で採用された初期臨床研修医109名をはじめ、臨床研修病院関係者、2年次の研修医など、総勢約160名が参加しました。

第1部では、医師会の歴史や役割、並びに保険診療の仕組みや医療事故調査制度など、研修医にとって役立つ事項等についての説明がなされ、また、平成28年に発足した

「石川県研修医の会」のメンバーからは「研修医自らが企画・立案する活動について」と題し、昨年1年間の活動内容について、その舞台裏も含めて楽しく紹介されました。

第2部のウェルカムパーティーでは、先輩医師による歓迎ミニコンサート、クイズ大会、研修病院ごとの自己紹介等が行われ、若手医師同士の絆を深めました。

こうした場がきっかけとなり、研修医同士が自発的に病院の垣根を越え、各々が地域に溶け込みながら、横のつながりを深めていくネットワークが築きあげられることが期待されます。



石川県研修医の会の活動紹介

石川県研修医の会 代表 **岡野 恵一郎** 先生 (金沢医科大学病院)

石川県には、15の臨床研修病院が存在し、そこで研修する初期臨床研修医は、1年目、2年目を合わせて総勢200名近くに達します。

しかし、以前は病院間で交流できる機会が少なく、研修医は他の病院の研修状況やセミナーなどの情報が入手しがたいといった問題がありました。この状況を打破するため、石川県医師会や各臨床研修病院の指導医の先生方の配慮から、平成28年度に「石川県研修医の会」が発足しました。

「石川県研修医の会」では、病院での講演やセミナーの情報などの共有を行っているほか、病院間での交流会や研修医が互いに切磋できるようなイベントを研修医自らが企画・開催しており、これまでに、研修医学会、金沢マラソンの初期救急ボランティア参加など、研修で培った知識やノウハウを活用できるイベントを企画し、開催しております。

活動内容

- 石川県研修医学会の開催
- 金沢マラソンなどのイベントにおける救護所運営などの協力
- へぎ地体験に向けての準備
- 医師会発行の広報誌への投稿
- 研修医同士の交流会
- メーリングリスト作成による講演会やワークショップ、研修中に取得可能な資格等の情報共有

今後も研修医の錬磨や地域への貢献を目標として、研修医一同、協力していきたく思います。



▲第2回石川県研修医学会



▲研修医同士の交流会 (ボウリング大会)



▲金沢マラソンでの救護所運営協力

2019.
1/26 土
10:00~
[9:30受付]

石川県 臨床研修病院 合同説明会

場所 金沢医科大学 病院中央棟4階 北辰講堂、
医学教育棟4階 E41 講義室

内容 10:05 ▶ 11:00 | 各病院からのプレゼンテーション
(講堂) 研修プログラムを分かりやすくご紹介します！

11:00 ▶ 13:30 | 個別相談会 **昼食付!**
(E41 講義室) 多くの指導医や研修医、病院関係者と個別に意見交換ができます！

申込 E-mail にて下記内容を記載のうえお送りください！
①氏名 ②大学・学年 ③バスの利用の有無・乗車場所

✉ iryujin@pref.ishikawa.lg.jp 締切：2019年1月23日(水)

参加病院一覧

金沢大学附属病院、金沢医科大学病院、
石川県立中央病院、金沢医療センター、
公立松任石川中央病院、小松市民病院、
公立能登総合病院、城北病院、恵寿総合病院、
浅ノ川総合病院、金沢市立病院、芳珠記念病院、
金沢赤十字病院、JCHO 金沢病院、
加賀市医療センター

**同日
開催**
第3回
石川県
研修医学会

引き続き
ご参加ください!

石川県内の 臨床研修病院のご紹介



金沢大学附属病院

〒920-8641 金沢市宝町 13-1
<http://web.hosp.kanazawa-u.ac.jp/>

問い合わせ先 担当：病院部総務課臨床研修係

TEL (076)265-2058 FAX (076)234-4326
mail : h-soum20@adm.kanazawa-u.ac.jp

金沢大学附属病院は医師臨床研修のみではなく、専門研修も視野に入れた有意義な医師臨床研修を追及してきました。

そして平成30年度から基本診療科17の領域でプログラム制による専門医制度がスタートしました。当院では平成28年から臨床研修と専門研修を総合的にサポートする総合教育センターを立ち上げています。皆さんの専門研修を見据えての臨床研修を提供するにはどうすればよいか、専門医制度に加え、卒前教育の動向にもしっかり視線を合わせた上で、金沢大学附属病院臨床研修病院群との連携を深め皆様の研修をサポートしていきたいと考えています。

当院の基本的なスタンスは、「心の触れ合い」を構築するプログラムであること。2点目は、研修医自身が将来の方向性を目指すプログラムを自分で構築できるシステムであることです。

私達は、年間指導医を設け、研修医側から指導医を指名する事により、「心の触れ合い」を構築しうるシステムを目指しています。

これからも研修医のみではなく、研修をサポートするスタッフとコミュニケーションをとりながら、進化し続ける当院でありたいと考えています。



金沢医科大学病院

〒920-0293 河北郡内灘町大学 1-1
<http://www.kanazawa-med.ac.jp>

問い合わせ先 担当：臨床研修センター

TEL (076)286-3511 FAX (076)218-8244
mail : kensyu-j@kanazawa-med.ac.jp

金沢医科大学病院は、40の診療科と集学的医療部、835床の病床、1,800名を超える医療スタッフを擁し、地域の基幹病院として患者さん中心の医療を目指し、常に最新・最高の設備と各種システムを整えており、地域社会に充実した医療サービスを提供しています。

初期臨床研修では、地域における大学病院の特色を生かした多彩なプログラムを用意し、充実した指導体制と数多くの疾患群での研修が可能です。

研修環境としては、研修医専用の宿舎であるレジデントハウス(63室)が整備されています。また、医学教育棟4階にある臨床研修センターには、研修医室、電子カルテ室、カンファレンスルーム、ラウンジ、男女更衣室が、同2階には研修医専用仮眠室17室(男性用10室、女性用7室)とシャワールームが設置されており、これらは24時間使用可能です。

初期臨床研修修了後の専門研修については、専門研修基幹施設として県内最多の18専門領域のプログラムを用意しています。詳細はホームページをご覧ください。



レジデントハウス



研修医室



国立病院機構 金沢医療センター

〒920-8650 金沢市下石引町 1-1
<http://www.kanazawa-hosp.jp>

問い合わせ先 担当：管理課

TEL (076)203-4502 FAX (076)222-2758
mail : kenshu@kinbyou.hosp.go.jp

国立病院機構「高度総合医療施設」として政策医療を担っている病院です。また、北陸地区における基幹病院の位置づけにあり、専門医療施設としての役割を担っており、地域における基幹病院として地域医療に貢献することも使命としています。

研修は、経験豊富な指導医と研修医のマンツーマン方式を採用し、よりよい研修環境を提供しています。

病院見学は随時受け付けています。詳細はホームページをご覧ください。

メッセージ

当院は精神科を含めた全ての診療科が揃っています。また、救急の現場でも、二次救急を中心に、一次や三次の患者も受け付けており、非常にバランスの良い研修ができることが大きな特徴といえます。また、当院のスタッフは、大学病院にも劣らない優秀なスタッフが揃っており、プライマリ・ケアから難治性疾患の診療に至るまで幅広く臨床経験が積めると思います。是非、当院で研修し患者さんのために、これからも一緒に頑張ってください。(教育研修部長 太田 和秀)



石川県立中央病院

〒920-8530 金沢市鞍月東 2-1
http://www.kenchu.ipch.jp/

問い合わせ先 担当：総務課職員係

TEL (076)231-7855 FAX (076)238-5366
mail : syokuin@ipch.jp

メッセージ

当院の魅力は経験症例が多くかつ多様であることです。救急搬送受入数は県内トップで、H30年に導入されたドクターヘリを筆頭に高度急性期医療を担う体制は十分です。県民や医療機関から信頼される高度専門病院としての周産期医療並びにがん医療も大きな柱です。症例の経験は嘘をつきません。良医となるべきスタートをぜひ当院で！
(教育研修部長 土山 寿志)



メッセージ

当院は症例数が豊富であり、指導医の数も多く、研修を行うには最適な環境です。研修プログラムを自分で組むことができ、自由度の高い研修が特徴です。研修医1,2年のみで救急外来(walk in 患者)を行い、初期からプライマリ・ケアを学ぶことができます。2018年1月に新病院が完成し、Doctor Heliも導入されています。是非見学・実習に来てください。
(初期臨床研修医1年次 東 夏成)



金沢市立病院

〒921-8105 金沢市平和町 3-7-3
http://kanazawa-municipal-hosp.com/rinsyou_kensyu/

問い合わせ先 担当：事務局

TEL (076)245-2600 FAX (076)245-2690
mail : byouin@city.kanazawa.lg.jp

メッセージ

よき臨床医の養成をテーマにしています。いわゆる“common disease”を数多く体験することを通して、診療能力・手技技能・救急対応力が身に付きます。また、平成26年度よりナンシー大学病院(フランス)と相互派遣研修も開始しており、国際化に対応した人材を養成します。見学は随時受け付けていますので、是非一度訪ねてください。
(プログラム責任者 大石 尚毅)



メッセージ

当院でどんな研修が行われているのか、疑問をお持ちの方も多いでしょう。活躍の場は救急や初診など幅広く、病棟でも治療方針を積極的に提案できます。先生方は些細な疑問にも丁寧に向き合ってください。また Nancy 市での臨床研修はあなたの医師人生にとってかけがえない経験となります。いつでも見学にお越しください、歓迎します。
(初期臨床研修医2年次 堀内 麻衣)



浅ノ川総合病院

〒920-8621 金沢市小坂町中 83
http://www.asanogawa-gh.or.jp

問い合わせ先 担当：臨床研修担当

TEL (076)252-2101 FAX (076)252-2102
mail : info@asanogawa-gh.or.jp

当院は金沢市北部に位置する【医療法人社団浅ノ川】の基幹病院です。「地域から選ばれる温もりのある病院」をスローガンに、地域密着型の高機能病院として、急性期から回復期リハ・療養を含めた総合的な医療体制を整えています。循環器疾患に特化した同法人の金沢循環器病院でも研修可能であり、研修医がどの分野にも対応できる柔軟なプログラムを実現しています。



ガンマナイフ
パーフェクション

メッセージ

研修医は、直直や外来の First touch を任せられます。検査や治療方針を「自分」で計画し、指導医と相談して実行していく体制が整っています。学会発表や論文作成といったアカデミックなことについても、熱心に指導してもらえます。先生方はもちろんのこと、コメディカルもみな親切で、困ったことがあればすぐに相談できる環境にあります。是非、見学にお越し下さい。
(初期臨床研修医2年次 有藤 賢明)



医療法人社団 浅ノ川
浅ノ川総合病院
イメージキャラクター
【あさのちゃん】



2020年 新病院完成予想イメージ

城北病院

〒920-8616 金沢市京町 20-3
http://johoku-hosp.com/

問い合わせ先 担当：医師臨床研修担当

TEL (076)251-6111 FAX (076)252-5881
mail : j-ishikensyu@johoku.jp

当院は保健・医療・介護の拠点として、いつでも誰でもかかれる病院、救急の受け入れを断らない病院を目指しています。

また、地域住民と一緒に作り上げる地域医療を特色としています。とりわけ、社会的に不利な立場にある患者さんに寄り添うことをモットーに、SDH (Social Determinants of Health) を学べる研修を目指しています。2020年には緩和ケア病棟を併設した新病院となります。

メッセージ

当院での研修では、その患者に何が必要か、医学的なことから社会的なことまでまるごと診ることができるような医師を目指し、病棟診療や救急対応などはもちろんのこと、総合外来診療研修で救急外来とは違った一般外来の研修もできます。各科の垣根が低く幅広い知識を得やすい環境もありつつ、多職種や地域住民に支えられながら成長できることも魅力の一つであり、きっと充実した研修生活を送れると思います。
(初期臨床研修医2年次 佐々木 景也)



ウェットラボでの縫合練習の様子



金沢赤十字病院

〒921-8162 金沢市三馬2丁目251番地
http://www.kanazawa-rc-hosp.jp/

問い合わせ先 担当：総務課

TEL (076)242-9840 FAX (076)243-7552
mail : soumu39@kanazawa-rc-hosp.jp

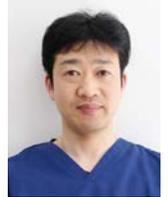
メッセージ

当院では、担当指導医を固定して面倒見の良い研修を行います。「ポートフォリオ発表会」などを通して、自分の仕事を自己評価し、また他職種からの評価も得て、自分で考え、自ら成長し続ける医師を育成します。当院の特徴として、職員間で顔の見えるアットホームな雰囲気があり、また研修医の数が多くない分、たくさんの経験ができます。当院で研修を受けていただけることを心待ちにしています。
(プログラム責任者 副院長 久田 幸正)



メッセージ

多くの臨床研修病院がありますが、各病院一長一短あり、北陸の市中病院で疾患に極端な違いがあるわけでもないでしょう。ただその中で研修していくにあたり、自身のストレスが少ない方が患者さんに優しく接することができると思います。患者さんに優しい担当医としての皆さんの活躍に期待しています。ともに研鑽を積んでいきましょう。
(初期臨床研修医1年次 濱浪 嘉登)



地域医療機能推進機構 (JCHO) 金沢病院

〒920-8610 金沢市沖町ハ-15
http://kanazawa.jcho.go.jp/

問い合わせ先 担当：総務企画課

TEL (076)252-2200 FAX (076)253-5074
mail : main@kanazawa.jcho.go.jp

メッセージ

平成26年に金沢社会保険病院から地域医療機能推進機構(JCHO:ジェイコー)金沢病院と名称を変えました。「患者さんと地域住民を支える病院に」をスローガンに、地域に密着した中核病院として、チーム医療、初期医療の知識や技術を身につける研修を行っていきます。ひとりひとりの目的や目標とする医師像に合ったフレキシブルな臨床研修を目指しています。病院見学は随時受け付けております。お気軽にお問い合わせください。
(プログラム責任者 山秋 直人)



メッセージ

当院での研修の特色は「自由」と「主体性」だと思います。例えば救急では研修医が積極的に初期対応し技を行い指導医からのフィードバックを受けることで、瞬時の判断力、実践力を身につけることができます。そして無我夢中で走りふと振り返った時、医師という立場から見る風景が今までと異なることに気づくでしょう。その時感ることが技術面でもそれ以外でも、上下の垣根なく相談できる環境のある当院は、今後の医師人生を決定づける初期研修に最適な環境であると思います。まずは雰囲気の良い見学で実感してみてください。
(初期臨床研修2年次 中川 麻貴子)



公立能登総合病院

〒926-0816 七尾市藤橋町ア部6-4
http://www.noto-hospital.jp

問い合わせ先 担当：総務課

TEL (0767)52-8749 FAX (0767)52-9225
mail : syomu@noto-hospital.jp

メッセージ

当院は、県内2か所ある救命救急センターの1つを有する434床の広域型急性期病院です。当院で研修する3つのメリットは、「①幅広くフレッシュな症例を多数経験できる」「②プライマリーケア/午後外来(ファーストタッチ)」「③基本手技がしっかりと習得できる」です。2年目研修医(基幹型3名)と指導医のバックアップ体制のもと、午後のウォークイン救急患者のファーストタッチを研修医が行い、小児救急や精神科を含めた豊富な症例数を経験できます。年間2,100台、19,000人の救急患者で、研修医一人あたりのファーストタッチの患者数は大規模病院よりも多く、救急患者への緊急対応能力がしっかりと磨かれます。また、精神科センター(100床)を有するとともに、能登地区で唯一の手術用ロボット「ダビンチ」、脳血管内治療、緊急心臓カテーテル治療などの専門医療に関しても充実しています。くわえて、訪問看護ステーションと一緒に在宅診療を行い、エンドオブライフケア(EOL)、アドバンス・ケア・プランニング(ACP)などの全人的医療を学べることも特徴です。第一線の病院で実技をしっかりと習得したい方は、ぜひいらしてください。病院見学は随時受け付けております。ご希望に沿った見学内容をご用意したいと思いますので、お気軽にお問い合わせください。
(臨床研修センター 守友(外科)、和田(小児科)、山端(内科))

メッセージ

主体性重視型・診療能力獲得型研修を目指し、充実した内科指導陣による必修研修、「一次から三次まで何でも診られる」を目標にした救急医療研修、家庭医療外来における2年間の継続診療研修、そして、麻酔科、外科系診療科、産婦人科、小児科まで専門医による指導体制が充実しています。また専門研修へ向けてもしっかり準備ができ、将来のキャリアパスを描きながら研修できる環境があるのです。我々は皆さんの「将来へ向けた志」を常に全力でサポートします。患者で、地域医療を担うために必要な診療を思う存分研修し、医師としてのキャリアをスタートさせましょう!恵寿総合病院は地域医療を志す医師の「Innovation Hub」です!
(臨床研修センター長 産婦人科科長 新井 隆成)



恵寿総合病院

〒926-8605 七尾市富岡町94
http://www.keiju.co.jp

問い合わせ先 担当：臨床研修センター

TEL (0767)52-3211 FAX (0767)52-3218
mail : kenshu@keiju.co.jp



小松市民病院

〒923-8560 小松市向本折町ホ 60
http://www.hosp.komatsu.ishikawa.jp

問い合わせ先 担当：総務課

TEL (0761)22-7111 FAX (0761)21-7155
mail : cbsomu@city.komatsu.lg.jp

メッセージ

南加賀の中核病院として石川県下で唯一、一般、精神、結核、緩和ケア病棟をもち、当院のみで多くの研修が修了(血液内科・神経内科・心臓外科・在宅医療を除く)できます。また南加賀急病センター、南加賀救急医療センターを併設し、いわゆる2.5次の救急医療に取り組んでいます。大き過ぎず小さ過ぎず、病院全体でバックアップしてくれる家庭的な雰囲気の中で、実践的でオールラウンドな力をつけるには最適な研修環境であることを保証します。(プログラム責任者 井野 秀一)



メッセージ

当院は多くの診療科に常勤医がそろっており、必修レポートも当院のみで完了できます。診療科間の垣根も低いため、研修医であれば指導医に限らず色々な先生のお世話になってスキルアップできます。またクラブ活動などに参加することで先生方やコメディカルの方々とも親しくなれます。先生方は学生の皆さんにきてもらえることを非常に楽しみにしています。まずは、一度見学にお越しください。(初期臨床研修医 1年目 山上 綾子)



公立松任石川中央病院

〒924-8588 白山市倉光 3-8
http://www.mattohp.jp/

問い合わせ先 担当：管理部総務課

TEL (076)274-5972 FAX (076)274-5974
mail : mattohp@asagaotv.ne.jp

当院は一般病床275床、精神病床30床を有する急性期病院として白山市、野々市市、川北町を中心とした地域の医療を担っています。

年間の救急車受け入れ件数は2300件、手術件数は2000件以上で、心臓カテーテル検査・治療および消化器内視鏡検査の件数は県内トップレベルです。また、高度医療機器はPET-CT、64列CT、LINAC、ダビンチなどを備え充実しています。

【公立松任石川中央病院 初期臨床研修のポイント!】

- プライマリーケアの研修が充実!
- 救急専門医と一緒に、論理的なER診療!
- 当直はマンツーマン ひとりにさせません!
- 臨床推論、カルテの書き方が身につく!
- Common から Killer disease まで経験できる!
- 内科・救急の連携した研修! 'first touch' から退院まで一貫した診療

Co-medical スタッフも含め病院全体で「よってたかって指導」します。体験型病院見学を随時実施しています。実際にこの雰囲気を体感してください。



芳珠記念病院

〒923-1226 能美市緑が丘 11-71
http://www.houju.or.jp

問い合わせ先 担当：事務局総務課

TEL (0761)51-5551 FAX (0761)51-5557
mail : kotomi-i@houju.jp

メッセージ

当院は、石川県の南加賀地区の中核病院であり、ケアミックス型病院として地域医療から高度専門分野まで幅広い診療を行っています。そのため、広い診療分野において偏りのない研修が行えます。ご興味のある方はぜひ一度見学にお越しただき、医局の雰囲気や初期研修の様子を感じていただけたらと思います。(院長 佐久間 寛)



メッセージ

「病院と地域全体で研修医を育てる」モットーに研修医の育成に取り組んでいます。過度の研修医を受けないことで放任しない、お客様扱いしないことに留意し実践力として期待しています。研修を終了した先生方からは、診療科を超えた親密でアットホームな研修が評価されています。地域医療も希望者には、沖繩離島研修の機会を提供しており充実しております。

(副院長(プログラム責任者) 吉光 裕)



加賀市医療センター

〒922-8522 加賀市作見町リ 36
http://www.kagacityhp.jp/

問い合わせ先 担当：企画経営課

TEL (0761)72-1188 FAX (0761)76-5263
mail : kikakukeiei@city.kaga.lg.jp

当院は、平成28年4月に新築オープンした、南加賀地区の2次医療を担う病床数300床の中核病院です。「救急搬送を断らない体制」を実践し、総合診療科(救急科)の医師3名を中心に、当直も内科系・外科系各1名の医師2名体制で救急医療の強化を図っており、平成29年度は約2,900件の救急搬送(1日平均7.8件、最大22件)を受け入れました。重症から軽症まで様々な疾患を経験でき、特に common な疾患は極めて豊富です。当院に興味関心のある方は、是非お問い合わせください。

メッセージ

当院は、地域唯一の急性期病院として、救急医療及び包括的地域医療に重点を置いて診療をおこなっています。この特色を生かし、積極的に地域医療研修及び学生実習を受け入れ、平成31年度からは基幹型初期臨床研修医を受け入れます。各科協力体制、活動的な総合診療・救急部門、様々なコメディカルスタッフと一体となったチーム医療の実践など、大規模病院では見られない多くの特色があります。その中心的な役割を担う医師を育てることを目標に、実践的な研修を行っています。百聞は一見に如かず。ぜひ見学に来てください。お待ちしております。(プログラム責任者 副院長 水富 一秋)



石川県内の 専門研修プログラムのご紹介

平成30年度より新専門医制度が始まりました。石川県では19すべての基本領域において専門医の取得が可能となっており、総計50の専門研修プログラムが用意されています。11の基幹施設を中心に、特徴あるプログラムを組んでいるほか、多数の機関が連携施設として協力しているため、県内全域で充実した専門研修を受けることができます。これから専門医の取得を目指す皆様に向け、石川県内の専門研修プログラムを紹介いたします。

石川県では
19すべての
基本領域に対応
しています。

石川県内の専門研修プログラム



専門研修プログラム 窓口一覧

金沢大学附属病院

担当 右記HPの各領域連絡先を参照



金沢医療センター

担当 管理課
TEL 076-262-4161
E-mail kenshu@kinbyou.hosp.go.jp



金沢医科大学病院

担当 右記HPの領域一覧参照



金沢市立病院

担当 事務局
TEL 076-245-2600
E-mail byouin@city.kanazawa.lg.jp



県立中央病院

担当 総務課職員係
TEL 076-231-7855
E-mail syokuin@ipch.jp



城北病院

担当 医師研修推進室
TEL 076-251-6111
E-mail j-ishikensyu@jouhoku.jp



総計50の
プログラムを
用意しています。

専門研修基幹施設

- | | | | | | |
|----------------|--|-----------------|--|----------------------|---|
| 01 内科 | 金沢大学附属病院
金沢医科大学病院
県立中央病院
金沢医療センター
金沢市立病院
城北病院
公立能登総合病院 | 07 救急科 | 県立中央病院 | 15 形成外科 | 金沢医科大学病院 |
| 02 外科 | 金沢大学附属病院
金沢医科大学病院 | 08 精神科 | 金沢大学附属病院
金沢医科大学病院
県立高松病院
松原病院 | 16 病理 | 金沢大学附属病院
金沢医科大学病院
県立中央病院 |
| 03 整形外科 | 金沢大学附属病院
金沢医科大学病院
県立中央病院 | 09 脳神経外科 | 金沢大学附属病院
金沢医科大学病院 | 17 臨床検査 | 金沢大学附属病院
金沢医科大学病院 |
| 04 小児科 | 金沢大学附属病院
金沢医科大学病院 | 10 泌尿器科 | 金沢大学附属病院
金沢医科大学病院 | 18 リハビリテーション科 | 金沢大学附属病院
金沢医科大学病院 |
| 05 産婦人科 | 金沢大学附属病院
金沢医科大学病院
県立中央病院 | 11 耳鼻咽喉科 | 金沢大学附属病院
金沢医科大学病院 | 19 総合診療 | 金沢大学附属病院
金沢医科大学病院
県立中央病院
城北病院
恵寿ローレルクリニック
公立穴水総合病院 |
| 06 麻酔科 | 金沢大学附属病院
金沢医科大学病院 | 12 眼科 | 金沢大学附属病院
金沢医科大学病院 | | |
| | | 13 放射線科 | 金沢大学附属病院
金沢医科大学病院 | | |
| | | 14 皮膚科 | 金沢大学附属病院
金沢医科大学病院 | | |

公立能登総合病院

担当 総務課
TEL 0767-52-8749
E-mail syomu@noto-hospital.jp



恵寿ローレルクリニック

担当 恵寿総合病院臨床研修センター
TEL 0767-52-3211 **FAX** 0767-52-3218
E-mail kenshu@keiju.co.jp



県立高松病院

担当 総務課
TEL 076-281-1125



公立穴水総合病院

担当 公立穴水総合病院臨床研修センター
TEL 0768-52-0655
E-mail ccm@kanazawa-med.ac.jp



松原病院

担当 事務局
TEL 076-231-4138
E-mail kanamatu@bridge.ocn.ne.jp





石川県地域医療支援センター

金沢市宝町13-1 金沢大学附属病院 内 TEL.076-265-2991